

## —物語に耳を澄まそう—

「いつでもどこでも」本を「耳で楽しめる」オーディオエンターテインメントサービス「Audible」

## 12月のスペシャルコンテンツ

## タレント 大竹まことさん朗読

高橋源一郎著『死者と生きる未来』『ぼくらの民主主義なんだぜ』

2015年12月17日(木)より配信開始

Amazon.com, Inc.の関連会社である Audible, Inc.が提供する童話や小説、ビジネス書などのあらゆるジャンルの本やオーディオエンターテインメントをアプリで自由に聴くことができるサービス「Audible (オーディブル)」より、スペシャルコンテンツとして、タレント 大竹まことさん朗読の『死者と生きる未来』『ぼくらの民主主義なんだぜ』(ともに高橋源一郎著)の配信を、2015年12月17日(木)より開始します。また、配信に先駆け、この度のメイキング映像が12月10日(木)より、YouTube (<https://www.youtube.com/watch?v=wBi60mqXpME>)にて公開されております。ぜひ、併せてお楽しみください。



## 大竹まことさんプロフィール

1949年5月22日生まれ、東京都出身。1979年、当時の劇団仲間であるきたろう・斉木しげるとコントグループ「シティボーイズ」を結成。

現代社会のナンセンスを一味違ったコントで表現し、「お笑い界のニューウェーブ」と呼ばれる。

以後、バラエティ番組のみならずドラマ・映画などでも活躍。

主な出演作品に、テレビ朝日『ビートたけしの TV タックル』、ラジオ『大竹まこと ゴールデンラジオ!』など。

なお、大竹まことさん朗読による『ぼくらの民主主義なんだぜ』は3編抜粋版。  
ナレーターによる各編を補完した全編版は後日配信を予定。

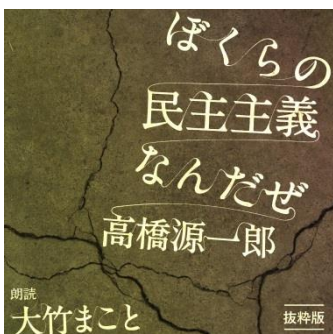
## コンテンツ 紹介



## 日本と戦争の「過去」「現在」「未来」を語る

## 高橋源一郎著『死者と生きる未来』

政治をテーマにした情報サイト「ポリタス」で、戦後70周年の特集「戦後70年—私からあなたへ、これからの日本へ」の1つとして記載された高橋源一郎さんの寄稿文。「これから書く文章の中には、読者のみなさんにとって、不愉快に感じられる箇所があるかもしれない。そのことをお許し願いたい」。そんな書き出しから始まる「過去」「現在」「未来」への思いを、大竹まことさんが深みのある力強い声で語ります。



## 壊れた日本を作り直す、絶望しないための48か条

## 高橋源一郎著『ぼくらの民主主義なんだぜ』(3編抜粋版)

大きい声より小さな声に耳をすませる。震災と原発、特定秘密保護法、若者の就活、ヘイトスピーチ、従軍慰安婦、表現の自由などを取りあげながら、壊れた日本を作り直す、絶望しないための48か条。高橋源一郎の前人未達の傑作から抜粋した「ことばもまた「復興」されなければならない」「冷たい世界でぼくたちはもがいている」「あるひとりの女性の言葉」の3編を大竹まことさんの声でお楽しみください。

## 高橋源一郎さんプロフィール

作家・明治学院大学国際学部教授

1951年(昭和26年)、広島県尾道市に生まれる。1969年、横浜国立大学経済学部入学。1977年、同学部満期除籍。1981年、小説「さようなら、ギャングたち」でデビュー。主な作品に、「優雅で感傷的な日本野球」(1988年、三島由紀夫賞)、「日本文学盛衰史」(2001年、伊藤整文学賞)、「さよならクリストファー・ロビン」(2001年、谷崎潤一郎賞)。2011年4月から朝日新聞で論壇時評を、2012年4月からNHKラジオ第一で「すっぴん!」金曜日のパーソナリティを、それぞれ始める。

2015年5月、4年分の論壇時評を収めた「ぼくらの民主主義なんだぜ」を刊行した。

## Audible (オーディブル) 紹介

Audible。それは本やオーディオエンターテインメントをアプリで自由に聴くアマゾンのサービスです。海外ではすでに世界 180 か国、何百万人もの人々が利用しており、コンテンツ利用の方法として一般に認識されています。

Audible では、オーディオエンターテインメントコンテンツと称し、「耳で読む本」であるオーディオブックを通じ、「聴く」ことでお客様が本に触れる機会を増やし、本の世界に「浸る」ような新しい読書体験をご提案しております。オリジナル脚本のオーディオドラマなど、様々なジャンルのコンテンツを自社スタジオで制作・配信し、その制作は高い評価を受け 2013 年には、世界で最も権威のある音楽賞とされるグラミー賞の「オーディオブック部門」賞を受賞しています。

日本では、2015 年 7 月よりサービスを開始。著名な作家の作品をはじめ、ビジネス書から落語、語学など 20 以上のジャンルの豊富なタイトルから、プロのナレーター・俳優たちの朗読をいくつでも自由に聴くことができます。通勤や通学中、家事などの「ながら」シーンはもちろん、家族とのコミュニケーションや旅先など、様々な利用シーンの提案がデジタル高感度層や若者を惹きつけ、新しいライフスタイルとして、既に多くのコアユーザーを獲得しております。

### 日本でのサービス概要

サービス名称	Audible (オーディブル)
価格	月額 1,500 円 (登録後一か月間は無料体験可能)
使用方法	①Audible アプリにて会員登録、月額 1,500 円で聴き放題の定額サービス ②iTunes からコンテンツをダウンロード (コンテンツごとに購入)
URL	<a href="http://www.audible.co.jp">www.audible.co.jp</a>
お客様お問い合わせ先	Audible カスタマーサービス (24 時間対応) TEL : 0120-899-217 MAIL : <a href="mailto:customerservice@audible.co.jp">customerservice@audible.co.jp</a>